

株式会社 加藤製作所

住 所 可児市姫ヶ丘二丁目 6 番地

業 種 製造業

従業員 男性 64 名、女性 32 名 計 96 名（平成 29 年 12 月現在）

加藤製作所は、燃料配管部品・エアバック部品・モーター部品などの自動車部品を中心とした金属プレス加工を行っている。長年の深絞り加工技術に、当社独自技術の鏡面加工・バルジ成形加工・増肉成形加工を組み合わせ、切削部品や鍛造部品のプレス化、複雑形状部品の一体化といったネットシェイプ加工による低コスト化・軽量化など、常に新しい事業に取り組み、技術者の育成を図り、お客様のニーズにあったものづくりを推進している。

職場においては「働き方の見直し」「ワーク・ライフ・バランス」の取り組みを進め職場環境の改善に努め、従業員の働く意欲が高まる活気あふれる企業風土を醸成し、少子高齢社会、人口減少時代に備えた労働力の確保と従業員の物心両面の幸福を実現することを目指している。これは企業の使命と考えている。

具体的には、就業規則と新はつらつ職場づくり宣言で策定し、総務課を所管とした各職場の安全衛生委員会の委員を主とした体制で実施している。また、従業員からの提案・改善制度とそれに伴う表彰制度を設け、常に従業員の声を聴き改善に努めている。

働きやすい職場の取り組みとしてトップ自らの宣言により、毎週水曜日を「ノー残業デー」とし定時退社の推奨・指導をし、月平均残業時間を 17.7 時間に削減した。である。また、高齢者雇用を積極的に進め 96 名中 70 代の従業員が 6 名在籍する。従業員の福利厚生として、事業者負担での年 1 回の海外を含めた社員旅行や社内バーベキュー、有志での運動部の取り組みなど従業員間のコミュニティー形成にも積極的である。

子育て支援の取り組みとして、対象となる女性従業員の育児休業の取得の実績は、過去 3 年間（H26～H28 年度）で 100%であり、対象従業員に対しては、事前に面談を実施し各種制度の案内・説明をし、子育て期間中の不安の軽減に努め、復帰も安心してできる環境づくりに努めている。また、介護支援についても日頃から「介護と仕事の両立」についての理解を啓発し、今後、更に予想される介護問題に対する充実に努めている。

地域活動の取り組みとして、従業員の消防団・PTA・自治会活動などの地域活動に対して積極的に配慮し、また所属する可児工業団地協同組合を通じて、地元の姫治自治連合会と「災害時における救援活動に関する協定」を結んでいる。

また地元高校生を中心とした積極的な採用活動を行い、今年度 7 名の高校新卒採用を行い若者の可児市定着に貢献している。